

# 7つのカケラ

## 答え



予言の書で導かれるものは…

II

IV

にじ ト みず ノ ヒロバ

でした！

### 虹と水の広場

は、芹ヶ谷公園のシンボルのひとつでもある彫刻噴水シーソーがある広場です。

夏には子どもたちに大人気の水遊びスポットにもなります。

噴水に本当に虹がかかるのでしょうか？！

噴水脇には、彫刻の作者・飯田善國氏による「虹と水の広場の詩」が刻まれています。

### 虹と水の広場の詩

太陽・風 光と水よ

子供らと母たちのうえに

虹と幸せの渦巻きとなれ！

しなやかな獣のように走れ！

賢くすこやかな鳥たちのように

翔べ 子供らよ！

まちなかの7つのカケラは、この詩からこぼれ出たカケラだったんですね ✨

### I 大きな壁の空高く舞し乗り物の下に描かれた□□□□の力を獲よ

答え：たいよう



天気の良い日には太陽の光が降りそそぐ、ターミナルプラザの市民広場にはみんなが自由に描ける「おおきなかべ」があります。

子ども向けの芝生広場「ちびヒロ」もあり、雨の日でも屋根があるから濡れずに遊べますよ！

### II ことばらんどに七色に輝くカケラあり

答え：にじ



町田市民文学館ことばらんどは、2021年10月に開館15周年を迎えました。

地域に根差した最も身近な文学館として、気軽にことばや文学に出会う場所、市民の文学の拠点を目指しています。子どもたちが楽しめる企画やイベントもありますよ！マスコットキャラクターはたいわりんすの着ぐるみに身を包んだしまりすのことくん・らんちゃんです。

### III くるくる輝く街のシンボル、動く彫刻□□□の舞い

答え：ひかり



町田駅を利用している方にはおなじみのこの彫刻。でも、「光の舞い」という名前を初めて知った方も多いのでは？伊藤隆道氏によるこの動く彫刻。実は1日のうちに回転の向きが変わります。朝には光が上へ上へと天に舞い、一日の活躍を意味し、夕暮れには逆回転し光が大地に戻り、明日への希望を表現しているんですって！

### IV まちだの泉を守る獣が泣いている 時が止まりあるモノがなくなってしまった

答え：みず



実は、まちだの泉は、買い物に来たお客さんが休憩するためにつくられた公園なんです。

町田市内で一番面積の小さい公園です！“泉”の名の通り、かつてはライオンの口からお水も出てたんですよ。



## 7つのカケラ 解説



### V 町の情報が集まる場所に 旅人が運んだカケラあり

答え：かぜ



町田ツーリストギャラリーはまちの案内所として、町田の情報や魅力を発信しています。町田生まれ、町田育ちの魅力的な商品も取り揃えています。

### VI 大通りに飛び立つものあり そらは□□たちと明けていく

答え：とり



この鳥のモニュメントは、原町田大通りが開通した記念として町田法人会から市に寄贈されたものです。「新しいみちは果てしない空へ、そらは鳥たちと明けていく」という詩のとおり、巣立ち間際の親子鳥の様子は町田の未来への限りない発展を感じさせますね。作者の三橋國民氏は地元の造形美術家で、市役所にも作品「ファイブストーンズ」があります。

### VII 洞窟に命かける□匹の獣あり。

答え：8



「まちだアルタミラストリート」は、町田の落書き消し活動を行っている「まち☆クリ」～町田クリーンアップ作戦～の企画のひとつです。

落書きを消したスペースに町田・デザイン専門学校の学生たちが描いたアート作品を展示しました。落書きの再発を防ぐとともに、アートが新たな町田の魅力に。

答えの数字の8は、横に倒すと無限大を表す∞マークに！

